

京都府生協連

ニュース

2002年12月20日

No. 41 (通算107号)

京都府生活協同組合連合会

京都市中京区烏丸夷川東南角せいきょう会館2階

TEL. 075-251-1551

FAX. 075-251-1555



「食べるたいせつフォーラム」(京都府生協大会) ～ユーモアいっぱいの小林カツ代さんの講演



ライスフェアイン京都2002・パルスプラザ(京都府見本市総合会館)で開催

CONTENTS

1. 京都府生協連 10~12 月度のおもな活動
2. 「食べるたいせつフォーラム」(京都府生協大会)
3. 農林水産省近畿農政局との懇談会
4. ライスフェアイン京都2002
5. おもな行事のお知らせ(1~3 月度)

京都府生協連

10～12 月度のおもな活動

行政・関係団体との関係強化のとりくみ

- ① 10月21日、京都府防災会議が開かれ、2002年度防災訓練のまとめと次年度への課題が議論されました。
- ② 10月12日、KYOのあけぼのフェスティバル2002・ワークショップに参加しました。



小峰耕二・京都府生協連専務理事も「おじいさん」役に

- ③ 10月19日、勤労者健康スポーツフェスティバルが丹波自然運動公園で開かれ、1000名が参加しました。
- ④ 11月9日～10日、コープ牛乳産直交流協会主催「2002 産直フォーラム」が国府町中央公民館、鳥取県美敷牧場ふれあいの森で開かれました。県畜産課、国府町長などの行政関係者、地元大山乳業、鳥取県畜産農協の生産者、京都・滋賀の地域・大学生協の役職員、組合員ら200名が参加しました。



西村喬・コープ牛乳産直交流協会会長が開会あいさつ

- ⑤ ライスフェアーン京都2002—マンスリー企画がスタートしました。
- ⑥ 市民ネットと共同して、11月2日、交流プラザで世界水フォーラム企画学習会を、「食糧と水」をテーマに開催し、11名が参加しました。
- ⑦ JA 京都中央会、京都生協共催の京野菜・「朝市」と生産者交流会が11月9日、京都生協のコープ京田辺、メイティ、二条駅、らくさい、いわくらの5店舗で取り組まれました。

⑧ 京都府関係 京都市関係 (京都市)

- ・ 10月17日、京都市生活衛生課に、京都市の食品安全行政施策の取組み要請と懇談会の申し入れを行いました。
- ・ 11月5日、理財局部長から、「法人市民税軽減措置の見直し」の説明がありました。京都府生協連からはひきつづき継続の要請をしました。

⑨ 近畿農政局関係

- ・ 10月16日、農林水産省大阪食糧事務所京都事務所と米問題についての懇談会を持ちました。
- ・ 11月26日、近畿農政局と近畿府県連(単協)との懇談会を開催しました。

⑩ JA 関係

- ・ 10月11日、京都府生産消費推進協議会が開かれ、この間の取組みや今後の課題が協議されました。
- ・ 12月12日、JA 京都女性組織協議会との懇談会が八幡市で開催されました。
- ⑪ 10月26日、綾部市で重複障害者施設「いこいの村・栗の木寮」、特別養護老人ホーム「梅の木寮」などの20周年・10周年記念式典がおこなわれ、来賓参加しました。

食の安全の取り組み状況

① 市町村請願採択状況

「食の安全確保をもとめる請願」は、新たに大江町、三和町、日吉町、八木町、大山崎町、丹波町、瑞穂町、京北町で採択され、京都市内全市(11自治体)および町村入れて、25に到達しました(京都府全体での自治体数は42)。

- ② 秋の国会をうけて、全会派京都選出国會議員との懇談会を準備しています。

日生協をはじめ、連帯強化のとりくみ

- ① 10月9日滋賀県生協大会、18日兵庫県生協大会、26日奈良県生協大会への来賓参加。
- ② 10月30日、近畿府県連協議会が京都で開かれました。食の安全の取り組み、府県連活動などについて協議されました。
- ③ 11月30日、市民平和行進に関する全国幹線生協府県連の責任者会議が開かれ、02年度のまとめ、03年度方針を協議しました。
- ④ 11月22日、日生協府県連協議会が岐阜県で開催され、食の安全の取り組み、大衆運動課題、模範定款例の改正、府県連活動などについて協議しました。
- ⑤ 12月6日、全国県連責任者会議が開かれました。

「健康とたべるたいせつ」フォーラム

第9回京都府生協大会が開催されました

2002年11月12日(火)、「食生活を見直し、健康とたべるたいせつ 豊かな食生活を考える」フォーラム(第9回京都府生協大会)がKBSホールで開催され、600名の参加がありました。

この取り組みは、財団法人・食生活情報サービスセンターの「食生活改善活動支援事業」にもとづくものです。



小林カツ代さんの元気いっぱい講演

農林水産省近畿農政局、京都府、JA京都中央会、京都新聞社、KBS京都、京のふるさと産品協会から後援をいただいたほか、京のふるさと産品協会、JA京都の協力のもと、がんばれ京都の農業!京野菜キャンペーンとして、『京野菜料理集』、「みず菜」が参加者にプレゼントされました。

また、京都府環境企画室より、世界水フォーラム成功キャンペーン企画の一環として、「美山名水お茶」の普及要請をうけ、サンプル配布しました。

日本生協連関西支所は、当日講師の小林カツ代さん監修による『たべるたいせつブック』や著書販売をおこないました。



熱心に聞きいるフォーラム参加者

フォーラムは、廣瀬佳代・生協大会実行委員長(京都府生協連理事)の司会のもとにすすめられ、主催者あいさつを京都府生協連会長理事・吉田智道がおこないました。

つづいて、京都府山田知事代理として商工部長奥原恒興様より、来賓ごあいさつをうけました。

第1部のメイン講演は、テレビ等でもおなじみの料理研究家・小林カツ代さん。「たべることは生きること」をテーマにユーモアたっぷりのおはなしで、

会場はしばしば笑いの渦となりました。

参加者からは「講演では食を調理から食事にするまでリズムに乗って楽しみましょうという小林カツ代さんのメッセージがしっかり伝わった」「笑いの上をしっかりしたメッセージ(作ること食べることの大切さを楽しもう)を伝えられ、さすがだと思います」などの感想がよせられました。



農政局局長・黒木幾雄さんをまじえたディスカッション

第2部は、京大生協管理栄養士・友藤弘子さんをコーディネーターとしてすすめられ、最初に農林水産省近畿農政局局長・黒木幾雄さんより、「食生活指針の意味するものは」のテーマで話題提供があったのち、パネルディスカッションがおこなわれました。

パネリストとして、黒木局長に以下の4氏がくわりました。

- ・男山お父さんの料理教室メンバー：高橋皖文さん
- ・京都生協組合員活動企画室：竹内絹代さん
- ・JA京都中央会営農振興部長：牧 克昌さん
- ・京都府立大学人間環境学部健康科学研究室：

西 智栄子さん

「求められる21世紀の私たちの食生活とは。食生活の現状と課題」をテーマとして、それぞれ報告があり、議論をふかめました。

最後に、京都府生協連副会長理事(京都生協理事長)小林智子より、まとめと閉会のごあいさつをおこないました。

祝電をいただいた方がた(敬称略、順不同)

近畿の各府県生活協同組合連合会

京都府議会議長・坪内正一

JA京都中央会会長・中川泰宏

国会議員

- ・自由民主党：奥山茂彦、西田吉宏、菱田嘉明
- ・民主党：福山哲郎、前原誠司、松井孝治、山井和則
- ・日本共産党：井上哲、穀田恵二、西山とき子
- ・自由党：中塚一宏

なお、当日、京都の生協活動功労者表彰式がおこなわれました。感謝状と記念品が贈られ、和やかな雰囲気なかで昼食をともにしました。

管内府県生協連の懇談会を開催

2002年11月26日、近畿農政局会議室で、農林水産省近畿農政局と2府4県・管内府県生協連（単協）との懇談会が開催されました。

京都府生活協同組合連合会からは専務理事・小峰耕二、事務局長・尾松数憲、事務局次長・坂本 茂、京都生活協同組合からは理事長・小林智子、商品調達システム農産チーフ・秦富士男、商品政策室部政策担当・氏田勝三が参加しました。



黒木幾雄近畿農政局局長より、ごあいさつ

開会にあたり、黒木幾雄近畿農政局局長から「昨年来、BSE、表示偽装問題、農薬問題など消費者には多大な不信と迷惑をかけた。食と農の再生プランにもとづいて消費者に軸足を置いた行政に転換したい。日本の食料自給率の向上、食生活の見直し、トレーサビリティの実現、生産者と消費者の連携の課題と安全・安心の確保、表示問題、食品リサイクル法など生協の皆さんと連携しすすめたい」とのあいさつをいただきました。



日本生協連関西地連・川村事務局長よりごあいさつ

生協を代表して日本生協連関西地連・川村事務局長があいさつをおこないました。

つづいて、2府4県生協連より提出した「要望書」にもとづいて回答と説明をいただきました。

①近畿農政局企画調整部永江部長より、「食と農の再生プラン」にもとづく組織的な取り組み課題、食農教育、食生活指針、食品表示の取り組み、食品リサイクル法の取り組みと助成事業について、②黒木生産部次長より、農業の担い手対策、環境保全

型農業の推進について、無登録農薬問題、③三田農村計画部長より、農山村の活性化対策、都市と農村の交流事業、④奥野食糧事務所長より米粉食品について、⑤農林水産消費技術センター神戸センター鈴木所長、林統計部長より「農林省農政局統計情報」などの紹介をいただき、それぞれ課題ごとの報告をいただきました。

休憩の後、滋賀、京都、兵庫、大阪、奈良、和歌山での生協活動の紹介と農政局への要望事項などの報告をおこなったほか、以下の内容で意見交換しました。



近畿農政局各部からご報告いただきました

- ①農・畜産の安全の確保、表示問題のいっそうの改革、法の整備と行政システムの再生
- ②中国野菜などの無登録農薬問題と今後の施策
- ③自給率の向上と地産地消の取組み
- ④国内における生産者の育成と生産振興
- ⑤米政策改革にかかわる安定確保に向けての国の関与の問題。農地法の問題。
- ⑥学校での「食農教育」の実際と生協の活動との連携
- ⑦米粉パンの取組み。価格、製造などへの支援
- ⑧食生活、食生活指針、食生活の見直しの取組みについて、助成金などの情報を。
- ⑨食糧自給率の向上対策、大豆、麦の生産振興について
- ⑩食品リサイクル法の推移、農林省の助成策について、もっと活用しやすいように見直しを、ゼロザミッション施策、有機廃棄物の対策と方向。

最後に、兵庫県生協連の伊藤理事より、今回の会議のお礼と、国上げての食の安全施策の実現を強く要望しました。

農政局黒木局長から「今後ともみなさまとの関係、交流を続けたい」との御礼のあいさつがあり、閉会しました。

TOPICS

ライスフェアイン京都2002

—マンスリー企画がすすめられました—

ライスフェア実行委員に京都府生協連・吉田会長理事、実行委員会・幹事に尾松事務局長が参加しました。

「京都の生協は、都市と農村の交流事業を通して、京都府内産農産物やお米の生産振興、消費拡大をすすめます!」、「日本の食料自給率の向上と日本型食生活、食と健康の願いなどを提案します」、「京都府内産商品、米と稲の文化、米から生まれる数々の商品を紹介します」「日本の食品安全行政、社会的システムについての消費者の願いをアピールします」などのテーマをもって参加しました。



友藤弘子さんがテレビ出演

10月17日、KBSテレビ生中継「らぶかん」企画に、管理栄養士・友藤弘子さん（京大生協）が出演し、京都産のお米の紹介、学生の健康とごはん食、ごはんを食べることの健康性・重要性をアピールしました。



食の安全コーナーに人気

11月16日、パルスプラザ（京都府総合見本市会館区委員会を中心に、生協ステージ「一味ちがうごはんメニュー～綾部のコシヒカリをおいしくたべましょう!」の企画をおこないました。80名をこえる人が聴衆参加しました。



クイズに挑戦する参加者のみなさん

「京都府生協連・食生活と食の安全」ブース（9M×4.8Mブース）にパネル展示、丹波産ソフト煎り黒豆試食コーナーを設置しました。



「100点とれたかな?」

「食生活と食の安全クイズ・トーク」の取り組みには、1300人が参加しました。



「うーん、なかなか、むずかしいゾ」

おもな行事のお知らせ

1月～3月

2003年 新春交歓会

主催：京都府生協連
日時：2003年1月11日（土）12：00～13：30
会場：平安会館・平安の間
京都市上京区烏丸通り上長者町上ル
TEL 075-432-6181

京都府生協連・各会員生協防災訓練

日時：2003年1月17日（金）7：00～11：00
内容：京都府生協連と各会員生協との通信連絡訓練

第4回京都消費者フォーラム

京都消費者団体連絡協議会主催シンポジウム
「どう守る消費者の安全と財産
～21世紀の消費者の権利を考える～」

日時：2003年1月24日（金）10：45～12：45
会場：ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館）
地下鉄丸太町駅下車⑤番出口
基調講演：野々山宏氏（弁護士）
コメンテーター：神田敏子氏（全国消団連事務局長）
コーディネーター：あざみ祥子（京都消団連事務局長）

京都府生協連主催シンポジウム

「いま、子どもたちの食生活は……
～安全と安心をどうつくっていくか～」

日時：2003年1月25日（土）12：45～14：25
会場：ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館）
地下鉄丸太町駅下車⑤番出口

パネリスト（敬称略）：

- ・西村一郎（生協総合研究所研究員）
……日生協全国調査にもとづいて
- ・平田健一郎（京都市教育委員会体育健康教育室
指導主事）
……中学生の食生活について
- ・友藤弘子（京大生協管理栄養士）
……大学生の食生活について
- ・竹内絹代（京都生協組合員活動企画室）
……コーディネーター

2002年度役職員・監事研修会

日時：2003年2月8日（土）13：30～16：30
会場：せいきょう会館4F会議室
参加対象：各生協役員・職員、とくに監事および監事
事務局職員

開催内容：

- (1)「時代の変化と、生協事業の今日的なあり方、事業活動や連帯、商品力の強化、IT革命の動きと生協運営や事業への影響など」（仮題）
講師 京都大学大学院経済学研究科助教授 若林靖永氏
- (2)「京都府の指導検査と生協運営への期待」
京都府商工部消費生活課
- (3)「会計基準改正の内容、生協監査基準による監査のすすめ方」
講師：八重洲監査法人代表社員、公認会計士
生協会計基準委員会委員 山崎 昇氏

第3回 世界水フォーラム協賛

第9回「元気を広げる広報活動・交流会」

主催：京都府生活協同組合連合会／大学生協京滋・奈良地域センター

日時：2003年3月1日（土）10：30～14：30
会場：ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館）
地下鉄丸太町駅下車⑤番出口

参加対象：各会員生協で広報活動にたずさわる職員、組合員 ※ただし、講演は水フォーラム企画協賛としてオープン企画とします。

学習：「徳島県・吉野川第十堰・河口堰の運動と情報活動」（仮題）

講師（予定） NPO法人・吉野川みんなの会代表 姫野雅義氏

「第3回世界水フォーラム 虹のつどい」

主催：生協実行委員会（滋賀県生協連・京都府生協連・コープしが・京都生協・大阪北生協）

テーマ：「水 暮らし いのち」

日時：2003年3月20日（木）10：00～14：00

会場：ピアザ淡海 大津市におの浜1丁目1-20
企画内容：

①学習講演Ⅰ「暮らしと水～琵琶湖・淀川水系の過去・現在・未来」

……環境監視研究所・中地重晴先生

②学習講演Ⅱ「食と水～滋賀県の郷土料理について」

……滋賀大学教授・堀越昌子先生

③活動交流～生協の水問題にかんするとりくみや環境活動の紹介・発表……コープしが／京都生協

④滋賀県の郷土料理試食

参加費：500円